



The Comet

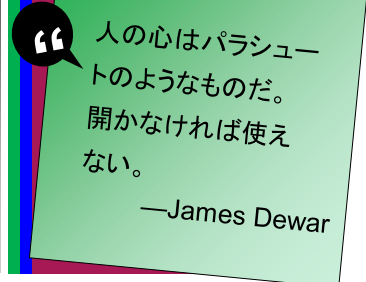
The Newsletter of K. International School Tokyo

Volume 28 | Issue 1 | September 2024



今号では・・・

- ▶02...理事長よりのご挨拶
- ▶03...IB Diploma 試験結果—2024年7月
- ▶04...ようこそ、新しいスタッフの皆さん
- ▶06...K3数字を理解しよう
- ▶06...G1のスタート
- ▶07...放課後、お子さんに聞く7つの質問
- ▶10...なぜビジュアル・アートを学ぶのか？
- ▶12...紛失物
- ▶13...なぜI&Sを教えるのが好きなのか？
- ▶14...サイエンス・ラボの安全
- ▶15...セカンダリー生徒のケア
- ▶22...卒業生大学合格実績



学校長より



新年度を迎えてのご挨拶

保護者、生徒、KISTコミュニティの皆様へ

今年度もケイ・インターナショナルスクール東京で新たな一年を迎えるにあたり、皆様を心よりお迎えいたします。学校に戻られる方々も、初めて通われる方々も、皆様がKISTのコミュニティの一員として共に歩んでくださることを大変嬉しく思います。

KISTの使命は、文化的・社会的に多様な背景を持った学習意欲の高い子どもたちに、安全で人を支える環境の中で質の高い教育を提供することです。私たちは、学業に優れるだけでなく、高いモラルを持ち、国際社会に貢献ができる人材の育成に力を注いでおります。

今年度、私たちは教育の質をさらに高めるため、いくつかの意欲的な目標を掲げております。その中でも特に、全学年における英語力の向上を重要な課題と位置づけています。英語は本校の指導言語であり、すべての教科において学力向上の基盤となるものです。生徒がグローバルな社会で活躍するためには、英語による高度なコミュニケーション能力が不可欠です。これを実現するために、私たちは必要な支援とリソースを惜しみなく提供してまいります。

また、学問的優秀さに加え、高いモラルを持つ人材の育成にも重点を置いています。高い倫理基準は、学校と家庭双方の継続的な努力によって培われるものと考えています。したがって、私たちはこれらの価値観を子供たちに根付かせるため、皆様の変わらぬご支援を大切に、頼りにしています。

この一年が、皆様にとって成功と充実した経験に満ちたものとなるよう、一緒に力を合わせて取り組んでいければと思います。目標達成とKISTの生徒全員の潜在能力の最大化には、皆様のご参加とご協力が欠かせません。

KISTコミュニティの一員としてご尽力いただくことに心から感謝申し上げます。共に、成長、達成、そして素晴らしい思い出に満ちた一年を築き上げていきましょう。



Warm regards,

Kevin Yoshihara Ed.D.
Head of School/Elementary School Principal

重要な日程



2024年9月

- 16 School day
- 16 (K3) Semester 1 LEAP classes begin this week
- 23 School holiday
- 24-25 School photographs
- 24 PYP information session (*Morning)
- 27 (G5) Day camp
- 30-Oct 1 (G9) Camp

2024年10月

- 5 SAT@KIST
- 9 (G10) PSAT tests
- 11 Last day of quarter 1
- 14 School day
- 14 Parent information sessions
- 16 (K1-G11) Student health checks
- 18 Quarter 1 progress reports issued
- 19 Explanation Day (for prospective parents)
- 19 2025-2026 admissions applications open
- 21-23 (G11) Camp (*Rescheduled)
- 26 KPASS X-Country (B/G) / HS Volleyball (B/G) tournaments
- 26-Nov 3 Autumn vacation

2024年11月

- 2 KPASS MS Soccer (B) & Volleyball (G) tournaments
- 4 School resumes for all students
- 4 (W) Quarter 1 PTS conferences (No classes)



理事長よりご挨拶

昨年12月、念願だった本館校舎が完成し、6月15日に在校生や卒業生、その家族などKISTコミュニティの皆様をお招きして記念イベントを開催、3,000人を超える参加者と共に楽しい一日を過ごさせていただきました。準備や当日のボランティアを引き受けてくださった皆様、ありがとうございました。

また、新校舎の完成により施設が充実し、前学校年度からは、外部の講師によるエンリッチプログラムが開始され、バレエやゴルフ、K-POPやコーディングのクラスが提供されました。また、今学校年度はチャリーダーと3Dプリントも提供され、課外活動の充実が図れたことはうれしい限りです。

さて、2024年5月に行われたDPの最終試験において、KIST平均41.5点/45点満点(世界平均30.3点)、82%の生徒がケンブリッジやオックスフォードの受験資格となる40点を超え、また昨年に引き続き数学において全ての生徒が満点の7点を取得するなど、今年も素晴らしい結果となりましたことをご報告致します。2024年度卒業生の皆様、おめでとうございます。そして、彼らを成功に導いてくださった先生方の貢献と保護者の皆さまのサポートに感謝致します。

学校のミッションの中核は「学習意欲の高い子どもたちに、質の高い教育を提供し、高いモラルを持つ学力的に優れた若者を育成する」ことです。また、学校のビジョンの中核は、「すべての学習者が学問において優秀さを示し、他を思いやる気持ちを持つ」ことです。理事会は、KISTのミッションやビジョンを更に高いレベルで達成するために、「DPの成功に向けて英語力をより強化する」ことを今学年度の目標と致しました。

G1から毎年行われる英語の学力テストのKISTの期待値は、DPでの成功を照準としていることから、かなり高く設定されていますが、エレメンタリースクールでは、前学年度においては“Reading”のエリアでは約70%、English Skillsのエリアでは約77%の生徒が“Just Meeting Expectations”以上となっています。更に英語力を向上させ、“Just Meeting Expectations”以上の生徒比率を100%に近づけるよう、今学年度から通常授業内のサポートに加え、授業外の新たなサポートシステムの提供を開始しました。

また、今学年度のもう一つの目標は、「モラルの向上を図り教育環境を整えること」です。エレメンタリースクールでは、個々の生徒の不適切な行動(他の生徒の学習の妨げとなるような行為や悪い言葉を使う、暴力的な行為など)を記録し、その回数により対処方法を替えるラダーシステムを採用しました。

セカンダリースクールにおいては、服装規定や行動規範など学校のルールを守っている生徒が増えていきます。今学年度は、挨拶をする・お礼を言うなど、卒業後も必要となる基本的なマナーも身に付くよう指導し、更なるモラルの向上を図ります。

モラルを向上させることに関しましては、ご家庭の協力が不可欠です。子供への指導をお願いするとともに、保護者の皆様にも子供たちの模範となるよう高いモラルを示して頂くよう、お願い申し上げます。

Takako Komaki
Board President/Associate Head of School



決算についてのご報告

2023年4月～2024年3月期決算が弊社監査役2名による監査を経て、理事会の承認と評議員会への報告が完了しました(私立学校法により決算期間の変更はできないため、決算期間は4月から3月末となり、実際の学校年度とは異なります)。決算報告書等の閲覧を希望される方は、担当の小松/前田までご連絡のうえ閲覧予約をお取りください。なお、法律に従いまして閲覧対象者は在校生とその保護者、学校スタッフとなります。



IB Diploma 試験結果—2024年7月

今年、IBの成績評価システムが新型コロナ流行前のモデルに戻って2年が経ちました。これは、2024年5月の試験において、生徒は各教科のすべての評価項目を完了したことを意味します。DPのフル・ディプロマに戻ったにも関わらず、KISTの生徒は引き続き好成績を収めました。ディプロマの平均スコアが**41.5**点で、世界平均の30.3点を大きく上回り、昨年の学校の平均より0.4点上昇しました。

今年のKIST DPの平均点と世界平均点との差は11.2点で、KISTの歴史上最大の差となり、新記録を達成しました！さらに、私自身も数学者であり数学の教師として、2年連続で全ての生徒がDP数学コースで7を取得したことを皆様にお伝えできることを非常に嬉しく思います。素晴らしい成果です！

Year	KIST DP average	DP global average	Difference between KIST and DP global average	Highest KIST score	# of students with a perfect score (45)	% of students with a perfect score (45)	% of students with a 40 or above	KIST G12 Diploma graduates
2024	41.5	30.3	11.2	45	2	5%	82%	38
2023	41.1	30.2	10.9	45	4	13%	78%	32
2022	42.1	32.0	10.1	45	6	18%	85%	33
2021	42.3	33.0	9.3	45	4	10%	90%	41
2020	39.8	31.4	8.4	45	1	2%	61%	41

2024年卒業生について特筆すべき点:

過去5回の試験のディプロマ結果の概要は上記の通りです。

- 学年39名中、38名(97%)がフル・ディプロマを履修しています。これに対して世界のフル・ディプロマ履修者は63%です。
- フル・ディプロマ履修者38名中38名(100%)がIB Diplomaを取得しました。これに対して、世界のIB Diploma取得率は80%です。
- IB Diplomaを取得したKIST生の平均点は41.5点でした。IB Diploma世界平均の30.3点を11.2点上回りました。
- 2人の生徒(5%)が満点の45点を達成しました。
- 31人の生徒(82%)が40点以上を獲得しており、これは世界的にはわずか11%が達成するスコアです。
- KISTのIB DPを取得した21人の生徒(55%)が42点以上を獲得しており、KISTの「Learning for Life」大学支援奨学金の対象となる資格を得ました。
- IB Diplomaを取得した生徒のうち、54%がG6以前からKISTに在籍しています。この結果はKISTのエレメンタリー、セカンダリーで提供するプログラムの質の高さをよく反映しています。

Group	Course	# enrolled	Actual Grade Average	Global Average	Difference between AG and GA
1	English A L&L HL	9	6.22	4.72	1.50
	English A L&L SL	29	6.28	4.91	1.37
	Japanese A L&L HL	7	5.57	5.10	0.47
	Japanese A L&L SL	7	5.71	4.82	0.89
2	Japanese B HL	10	7.00	6.27	0.73
	Japanese B SL	11	6.91	5.06	1.85
	French AB initio SL*	1	7.00	4.71	2.29
	Spanish B SL*	1	7.00	4.92	2.08
	Spanish AB initio SL*	1	6.00	4.89	1.11
3	Business Management HL	9	6.67	4.92	1.75
	Business Management SL	1	6.00	4.89	1.11
	Economics HL	15	6.47	5.12	1.35
	Economics SL	7	6.86	4.80	2.06
	Economics SL*	1	6.00	4.80	1.20
	Geography HL	11	6.64	5.25	1.39
	Geography SL	1	6.00	4.79	1.21
	History HL	2	7.00	4.25	2.75
History SL	2	6.50	4.69	1.81	
Psychology SL	1	6.00	4.41	1.59	
4	Biology HL	11	5.82	4.41	1.41
	Biology SL	3	6.00	4.18	1.82
	Chemistry HL	14	6.93	4.69	2.24
	Chemistry SL	6	6.67	4.23	2.44
	ESS SL	5	6.83	4.19	2.64
	Physics HL	15	6.67	4.85	1.82
	Physics SL	4	7.00	4.23	2.77
5	Math A&A HL	11	7.00	4.86	2.14
	Math A&A SL	24	7.00	4.54	2.46
	Math A&I SL	3	7.00	3.92	3.08
6	Visual Arts HL	3	5.67	4.25	1.42
	Visual Arts SL	3	4.67	3.90	0.77

左記表はKISTのコース(教科)毎の平均点(IB Diploma取得者の点数から算出)と、IBの世界平均を比較したものです。

- KISTで提供されたコースの100%で世界平均を上回る点数を獲得しました。
- KISTで提供されたコースの96%(緑と青で表示)で、IB世界平均を0.5点上回りました。
- KISTで提供されたコースの81%(青で表示)で、IB世界平均を1ポイント以上の点数を取得しました。

IB Diplomaの結果及び統計の詳細は以下“Statistical Bulletin”をご覧ください。

<https://www.ibo.org/about-the-ib/facts-and-figures/statistical-bulletins/diploma-programme-statistical-bulletin/>

2024年度卒業生の皆さん、素晴らしいIB DP結果をおめでとうございます。これからの大学生活、そしてその先の人生での活躍をお祈りします。

Hiro Komaki
Secondary School Vice Principal/
DP Coordinator



*Pamoja Educationで履修・学習された教科

ようこそ、新しいスタッフの皆さん



2024-25年度の新スタッフをご紹介します。KISTに新しく加わった仲間をどうぞ歓迎してください！

教員

教育サポートスタッフ



Olivia Boote
Secondary
English



Sherry Huang
Secondary Business/
Economics/I&S



Giacomo Harper
Secondary
English



Salam Diagne
Learning Support
Instructor (K3B)



Hay-lyn Dukiling
Learning Support
Instructor (K2B)



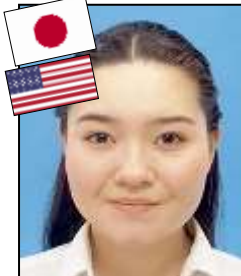
Michael Flores
School Laboratory
Technician



Debra Heal
Learning Support
Instructor (G4A)



Seobin Kwon
Learning Support
Instructor (G2A)



Mia Machholm
Secondary Science
Teacher-Trainee



Sophia Valencia
Learning Support
Instructor (K2A)

オフィスからのお知らせ

出席の連絡について

お子さんの欠席、遅刻、早退する際の学校への連絡方法について、改めてご案内いたします。

生徒の出欠は学校のオフィスを通して管理しています。欠席、遅刻、早退のご連絡は以下のメールアドレスにお送りください。

info@kist.ed.jp

以下の点にご注意ください。

- 連絡は、親/保護者の方のみ、公式なKIST Office 365保護者用メールアカウントから行ってください。個人のメールアドレスから送信されたメッセージは受け付けません。
- 生徒自身や生徒のメールアドレスからの連絡は受け付けません。
- 欠席や遅刻の連絡は、学校が始まる前に送信される必要があります。
- 連絡には、お子さんの正式なフルネーム(ニックネームや別名ではなく)、学年およびクラスを英語で記載

してください。

バス変更の締め切りについて

毎日、多くのご家庭からお子さんの午後のバススケジュール変更依頼をいただき、バスを利用するすべての生徒が確実に乗車できるよう、バス運転手やサポートスタッフと協力してバスリストの修正を行っています。変更が多い場合、リストの準備に時間がかかることがあります。そのため、午後のバスサービスを利用されるご家庭には、当日の変更がある際は**正午12:00までにinfo@kist.ed.jpまでメールでお知らせいただけますようお願い申し上げます。**



ご理解とご協力をありがとうございます。

幼児教育ニュース



新しくKISTへ入学された方KISTへようこそ、そして進級された方お疲れなさい、新年度がはじまり、すでに数週間経ちましたね。ECEへの新入生達は驚くほどスムーズに新しい環境へ慣れて、泣き声もほとんど聞こえてきません。今年度も皆様と一緒にたのしく一年が過ごせればと思っております。



ECE園庭

正門からは見えづらいところに私たちの園庭は位置していますので、気が付いている人は少ないかもしれませんが、現在、園庭を新しくするための工事をしています。今まで子ども達が楽しく使用してきた大型遊具は、オーストラリアから輸入し、長く子どもたちに親しまれてきましたが、老朽化が目立つようになってきたため、安全面を考慮して、遊具と園庭を新しくすることにしました。

昨年度、各クラスの先生が子ども達に自分たちの遊びたい園庭に関して質問をし、色々な案を出しました。子ども達はそれを絵に描いて、Dr. Yoshiharaとも共有しました!

子ども達が外遊びができなくなる時期を少しでも短くするために、園庭工事は2段階に分けて行われます。第一段階では、大型遊具撤去後整地を行い、子ども達が走り回ったり、ピクニックをしたりできるようになる予定です(9月下旬予定)。第二段階の工事は終了は夏休み中となりますが、新しいデザインとともに、生まれ変わった園庭で遊べるのが今から楽しみでしかたありません。

K1-K3幼稚園集会

今年度は9月16日月曜日にK1からK3クラスの子供達が集まって4週間頑張ったことをお祝いします。前日15日が National Dot Day という事で、16日は子ども達に水玉模様の洋服を着せて登園させてください。

また、今年は各学年から、毎回の *The Comet* に記事が載ります。幼稚園で子ども達が何をどのように学んでいるのかを知られるのを楽しみにしてください。

最後になりましたが、6月に行われました、KIST Community Festivalではたくさんの方に、Face Painting、Shrinky Dinks、Slime Making、Bamboo Craftを手伝い、そして楽しんで頂き、ありがとうございました。おかげさまで大変盛況のうちに終了することができました。

では、素敵な一年を過ごしましょうね。



Eri Ozawa
Early Childhood Coordinator (K1-K3)/
K2A Teacher



K3数字を理解しよう

楽しいプロジェクト

K3の生徒たちは、足し算や引き算を学ぶ前に、手作りのネズミを使ってビーズを数えることで算数の基礎を復習しました！ White Rose Educationにインスパイアされたこのアクティビティでは、Ellen Stoll Walsh氏の絵本『マウス・カウント』を読み、その後、かわいらしいネズミを作りました。それぞれのネズミはラミネート加工され、モールで作ったしっぽが付けられています。生徒たちは、そのしっぽにビーズを通しながら、数を順番に数えたり、逆から数えたりしました。

年間を通して、K3の生徒たちはこのネズミを使い、数の習熟度をさらに高めていきます。四則演算を学びながら、足し算や引き算の理解を深めていく予定です。



Aya McDonough
Academic Support
Teacher (K3A)



K3B

K3A

G1のスタート

G1の最初の一週間は、無事にスタートし、ワクワクした気持ちに満ちていました。生徒たちは「ホットポテト」や「ヘッズアップ・セブンアップ」、そして「誰でしょう、ビンゴ」といった楽しいアイスブレイキングゲームを通して、すぐに仲良くなりました。また、日々のルーティンを確立するため多くの時間を費やしました。

週の終わりには、前向きで協力的な雰囲気を育むために、今年度の指針となる「クラス合意事項」をG1の2クラス合同で作成しました。

私たちは素晴らしいスタートを切り、これからのエキサイティングな一年を楽しみにしています！

Christie Chung and Derek Rogers
G1A Teachers



「誰でしょう、ビンゴ」でお互いのことを学ぶ生徒たち(上: G1A、左: G1B)



パーソナルスペースの概念を探求する生徒たち(G1A)



G1Aのクラス合意事項

放課後、お子さんに聞く7つの質問

7

毎日のニュースをざっと見るだけでも、人々が日々のネガティブな出来事に引き寄せられがちであることに気づかされます。私たちもまた、自分の状況をポジティブにとらえ直すことが難しいと感じることがあります。

子どもたちも、学校での一日を振り返る際に、同じような難しさを感じることがあります。たった一つの否定的な出来事が、一日全体の印象を変えてしまうことがあるからです。遊びや学びで満ちていたはずの一日が、友だちとの意見の食い違いなど、ネガティブな経験によって記憶に残ってしまうこともあります。

そこで、子どもたちが学校での経験をより前向きに振り返ることができるよう、「今日はどうだった？」に代わる質問をご紹介します。これらの質問は、お子さんが学校での時間をより深く、健全に振り返るために、家族としてどのようにサポートできるかを考えるきっかけになります。

1 今日どんな勇気を出した？

この質問は、学校でリスクを取ることがポジティブな行動であることを強調します。例えば、しっかりと自分のバウンダリー（境界線）を守ったり、難しい問題に挑戦したりすることが含まれます。

2 今日、一番守るのが難しかったルールは何だった？

ルールを守るのは簡単ではありません！この質問を通じて、お子さんが学校でどのような困難を感じているかを、直接的な質問ではなく自然に知ることができます。

3 誰が、または何が、今日あなたを笑顔に、幸せな気分にした？

今日、自分を誇りに思った瞬間はあった？

4 今日誰かを助けた？

これらの質問はすべて、ポジティブな感情や記憶を呼び起こすことに重点を置いています。お子さんが何かを達成したという感覚を育むのに役立ち、自己信頼を高めるとともに、学校での価値観や強い道徳心にもつながります。

5 明日の学校で何が楽しみ？

この質問は、次の登校日への期待感とワクワク感を高める助けとなります。

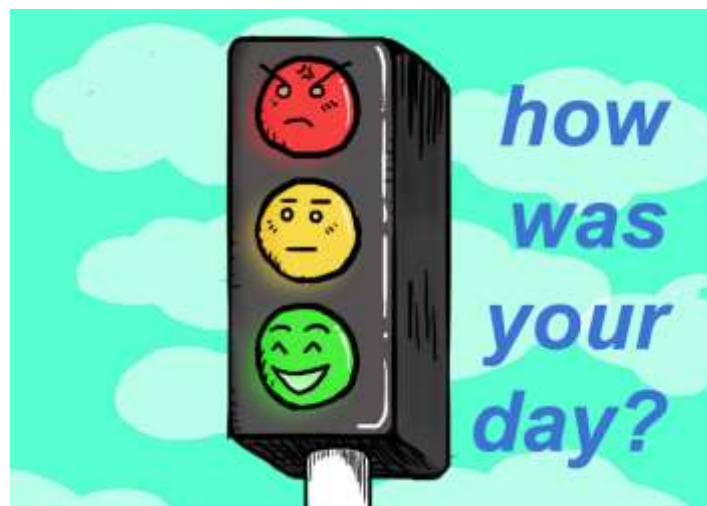
6 今日どんな失敗をして、そこから何を学んだ？

大人になるための重要な特徴のひとつは、失敗から学ぶことです。幼い子どもにとっては難しいことですが、失敗が成長の一部であることを早い段階で理解できれば、道徳的な人格を育て、学校コミュニティの積極的な一員となる方法を早く身に着けることができます。

これらの質問は、お子さんが一日の出来事を振り返る際に、ポジティブな側面を強調し、学びや社会的な交流、個人的な成長を促す助けとなります。単に「今日はどうだった？」という問いにとどまらず、より有意義な対話のきっかけとなるでしょう。



Matthew Archer
Elementary School Vice Principal



KIPSニュース



KIPSは今年度より認可外保育施設として新たにスタートを切りました。もともと、先生方のお子さんの福利厚生で作られた保育園ですが、今年度からはP2からのみ一般外部のお子さんを受け入れております。12時までの午前保育、短時間保育、標準保育という時間制限の中で、すべてのお子さんに学びのチャンスが得られるよう、授業を工夫してインドア、アウトドアで学びます。

子ども達が乳幼児期に集団生活の中で遊びやレッスンを通じて社会性や豊かな感受性を育て、探求心を培うことは、子どもの将来にとって、あらゆる土台になると信じています。

1年後を想像してみてください！ KIPS Staffと保護者の協力もと子供たちはより多くの学びの機会を得て、大きく成長することでしょう。



お困り事やご相談があればいつでもお話しをお聞きしますので、お気軽にお声掛けください。子どもたちの成長の中で、かけがえのない時間をKIPSで共に過ごせることをとてもうれしく思っています。どうぞ1年間よろしくお願いいたします。

Yukiko Jones
KIPS Office Coordinator

新学期が始まりました。新学期はいつも、新たな出会いや始まり、そして学びの機会が、生徒はもちろん、保護者や先生方にも訪れます。

P2の新入生をKIPSに迎えることができ、とても嬉しく思います。特に、保護者の方々と面談を通じて多くの情報を得た後でしたので、クラスに新入生を迎えるのを楽しみにしていました。子どもたちが毎日KIPSに通うことを楽しみに感じてもらえるよう、私たちはレッスンにわくわくするようなアクティビティをたくさん用意しています。

今年度は、以下のKIPSスタッフが子どもたちの学びを楽しみ思い出で満たすべく担当します。

- P0/P1の担任はMs. Hitomiと、KIPSの看護師でもあるMs. Minamiです。彼女たちは、年少さんたちの安全と学びをしっかりと見守ります。
- P2では、Ms. AnnaとMr. Sotalに加え、昨年度P1を担当していたMs. Cieloが、生徒たちに思い出深い学習体験を提供します。彼らは、すべてのレッスンやアクティビティが楽しいだけでなく、生徒の発達に合った内容であることを保障します。

学ぶことは、年齢に関係なく楽しいものです。しかし、特に就学前の子どもたちにとって、学びの喜びを感じるためには、温かく受け入れられ、サポートされる環境が不可欠です。KIPSでは、そのような環境を提供しています。

私たちKIPSは、歌やチャンツ、遊び、探検を通じて、子どもたちの好奇心、創造力、そして学びの楽しさを育てています。アクティビティを通じて必要なスキルの習得をサポートし、問題解決力や社会的な交流を促進することにも重点を置いています。また、ご家庭での保護者のサポートも欠かせません。KIPSの保護者の皆様には、お子様と過ごす時間を大切に、ご家庭でのフォローアップを通じてお子様の成長や発見を共有していただければ幸いです。そして、年度末には、皆でお子様の成長を祝えることを楽しみにしています。



これから始まる一年が素晴らしいものになることを、私たちは心から楽しみにしています！

Anna Sophia Valencia
KIPS English Teacher



P0/P1生徒とスタッフ



P2生徒とスタッフ

LSPニュース



LSPへようこそ

新しいLSPコーディネーターのご紹介

2024-25年度の新学期が始まりました！私はHannah Cowieと申します。2024年8月から、新しいLSPコーディネーターを務めさせていただくことになり、大変嬉しく思っています。新入生に出会い、また慣れ親しんだ在學生と再会することを楽しみにしていました。新たにセカンダリーに入学された生徒の皆さんは、この活気ある学校コミュニティに温かく迎えられたことでしょう。

新学期の始まりは常に新たなスタートとチャンスに満ちており、非常にワクワクする時期です。私たちの学校では、スポーツや奉仕活動を含む豊富な課外活動を提供しており、

生徒たちが学校生活をより充実させるためのさまざまなアクティビティが用意されています。生徒の皆さんには、新しい校舎にある音楽室、アートルーム、図書室(LMC)などを最大限に活用していただきたいと思います。これから始まる1年間が、たくさんの機会に満ちた素晴らしい年になることを期待しています。

新しいLSPコーディネーターとして、この号の「The Comet」でLSPコースに関するいくつかの重要な変更点を共有したいと思います。また、生産的な学習環境を育むためのポジティブなルーティンを作成するためのヒントもお届けします。

LSPの宿題スケジュール

宿題スケジュールの重要点

宿題スケジュールは、生徒が時間を効率的に管理するのを助けるために設計されています。宿題は、**設定されたその日に完了すること**が推奨されています。たとえば、I&Sの宿題が月曜日に設定された場合、締め切りが水曜日であっても月曜日に完了するようにしましょう。

Time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
10-15min	Math	Math	Math	Math	Math
20-35min	Science	Japanese	Science	Japanese	English
20-35min	I&S		I&S	Computing	English

宿題スケジュールの例

また、美術、コンピュータ、音楽、体育などの科目が時間割に表示されていない場合でも、これらの科目で宿題が出される可能性があることを覚えておいてください。



宿題の指示、資料、締め切りについては、定期的にSchoolologyを確認してください。これは生徒だけでなく、保護者の皆様にも重要です。

新しいAO4評価—整理整頓をしましょう！

新しいAO4評価では、生徒のノートブックの整理整頓が評価されます。

NEW AO4 Assessment category			
KIST Secondary Notebook Organization	Everything has been completed	It is inconsistent	Requires improvement
	3 marks	2 marks	1 mark
<input type="checkbox"/> 1. The date, title and/or learning objective on every page underlined .			
<input type="checkbox"/> 2. Clear delineation between lessons e.g. Underline / space /date etc.			
<input type="checkbox"/> 3. All notes are neat and tidy. They are an easy read.			
<input type="checkbox"/> 4. All sheets are stuck in.			
<input type="checkbox"/> 5. All notes have the expected level of detail.			

ノートの整理整頓は、学業の成功に不可欠です。整理されたノートは、復習時のストレスを軽減し、学業をしっかりと管理し、学業への努力と質に誇りを持つことができます。整理整頓ができれば、理解が深まり、効率的な学習習慣が身につくにつれ、達成感も高まります。

前ページの続き

ポジティブな学習環境の作り方

生徒と保護者へのアドバイス

- **ルーティンを作る:**
一貫した学習スケジュールを確立し、気が散らない環境で学習を行きましょう。
- **積極的に参加する:**
学業の進捗を定期的に確認し、教師とのオープンなコミュニケーションを維持しましょう。
- **自立心を育てる:**
時間を効果的に管理するために、手帳を使うなど、整理整頓のスキルを身につけましょう。
- **バランスの取れた生活:**
身体活動、趣味、効果的な時間管理に時間を割り、全体的な健康をサポートしましょう。
- **コミュニケーションを促進する:**
コミュニケーションをオープンにし、成果と一緒に祝い、積極的な行動のを模範しましょう。
- **健康的な睡眠:**
学習と健康を支えるために、規則正しく健康的な睡眠をとることを優先しましょう。
- **自己管理をサポートする:**
勉強中は携帯電話など気が散るものを避け、自己管理を徹底しましょう。
- **Schoologyを確認する:**
宿題、資料、アセスメントの締め切りに関する情報を定期的にSchoologyで確認しましょう。

- **締め切りを守る:**
学業の締め切りを守り、すべての課題を時間内に完了させましょう。
- **活動のバランスを取る:**
学業と課外活動のバランスを保ちましょう。
- **読書を奨励する:**
楽しく読書できる環境を作り、読書の喜びを育てましょう。

学ぶことは、発見する喜びと新しいスキルを習得する満足感から生まれます。学習は技術であり、良いルーティンを決めて積極的に実践する必要があります。このプロセスを受け入れることで、私たちの心は研ぎ澄まされ、成長を助け、目標を達成する力を与えてくれます。私たちは、生徒の皆さんを一步一步サポートします。

サポートが必要な場合や質問がある場合は、遠慮なく教師にメールしてください。私のオフィスは4階の多目的ルームの向かいにあります。

素晴らしい一年になることを楽しみにしています。

Hannah Cowie
LSP Coordinator



なぜビジュアル・アートを学ぶのか？

「人々は抽象的に創造的ではなく、何かにおいて創造的である。例えば数学でも、工学でも、文章でも、音楽でも、ビジネスでも、何にでも創造的なのだ。」

—Sir Ken Robinson



一見、ビジュアル・アーツはKISTで学ぶ他の学問分野とは関連がないように見えるかもしれませんが、ビジュアル・アーツの本質には、問題解決と創造性が結びついています。これらはすべての科目での高い成果に貢献するスキルです。

ビジュアル・アートの授業では、創造性と問題解決は、感情、ムード、またはメッセージを最もよく表現するための材料や方法を考察する形で現れます。この過程では、試行錯誤を繰り返し、さまざまな方法論についての知識を深め、実践を改善するため内省します。そのため、ビジュアル・アーツの生徒は問題解決に長けるようになります。さらに、ビジュアル・アートに優れた成果を上げた生徒は、必ずこのスキルを他の主要な科目にも応用します。

毎年開催されるDP展やKistoryマガジンを見ても明らかなように、ビジュアル・アートはKISTのコミュニティで大切にされています。しかし、多くの人にとって、ビジュアル・アートと主要な科目での成果との関連が明確でないのも事実です。この繋がりを考察するために、数学、科学、英語のコーディネーターが、ビジュアル・アーツがどのように自分たちの教科のスキルや理解に直接影響を与えるかについての見解を共有します。

Jade Bonus and Inyoung Cho
Secondary Visual Arts Teachers



英語—Miss Duncan

英語の授業では、DPで生徒たちに、文字を読むのと同じようにイメージを読む方法を教えています。表現の道具は違いますが、作家が特定の表現をするように、芸術家も何かを表現するために特定の選択をすることを学ぶということです。最終的に、書かれた文学もビジュアル・アートも、何らかの反応を生み出したり、読み手にある種の思考や感情を促したりすることを意図しているということであり、私たちがそれを理解するために使う言葉は似ていることがあります。生徒たちは、英語の授業で、文字を「読む」ことができるように、イメージを「読む」ことができるのです！

次のページに続く

前ページの続き



数学—Mrs. Sakuma

数学と他の教科、特にアートとの関連性を見つけるのは難しいことが多いのですが、ビジュアル・アーツのスキルが数学に必要なスキルを直接サポートする重要な分野がいくつかあります。

- **空間的推理:** アートは物体や空間を視覚化することが求められます。これにより、生徒は数学の幾何学的概念を理解する能力を高めることができます。図形の視覚化、対称性の理解、回転や反射などの変換の理解などが含まれます。
- **パターン認識:** パターンを作成し分析することは、アートと数学の両方で基本的な要素です。アートでは、生徒が繰り返されるパターンを認識し作成することを学び、数列、代数的概念を識別し理解するのに役立ちます。
- **比例と比率:** 絵を描いたり、絵を描いたりするとき、アーティストは正確な表現をするために比率を考慮する必要があります。これは数学での比率、分数、比例の理解に直接つながります。
- **デッサンとスケッチのスキル:** アートの授業では、重要な特徴を強調するような描き方やスケッチの方法を教えます。これは数学で図やグラフを作成するために必要なスキルです。幾何学的な図形をスケッチしたり、グラフに曲線を描いたり、複雑な数学的概念を示したりする際に、詳細を正確に含める能力が、全体のアイデアを効果的に伝えるのに役立ちます。
- **抽象的思考:** 芸術は生徒に抽象的に考えることを促します。これは高度な数学において必要なスキルです。代数学や微積分学のような抽象的な概念を理解するのが、生徒がアートを通して抽象的思考に慣れることで容易になります。



科学—Mr. Cely

私はアートと科学の深い関係にいつも驚かされますが、数多くの例の中で、Richard Feynman作の有名な「Ode to a Flower」が最も重い浮かびます。Feynmanは、科学者がいかに花の美しさを多面的に評価できるかを見事に捉えています。生物学的な観点から見ると、花は進化のデザインの驚異であり、送粉者を惹きつけ、種の存続を保証するために何百万年もかけて発達してきた複雑な構造です。鮮やかな色、複雑な模様、繊細な花びらは、単に美的感覚に優れているだけでなく、遺伝学と自然淘汰の高度な相互作用の結果なのです。

物理学的な視点から見ると、花は構造的な優雅さの一例であり、花びらの配置がフィボナッチ数列などの数学的原則に従っています。このような配置は、太陽光への露出を最大化するだけでなく、目を引きつける心地よい渦巻き模様を作ります。また、花が光を吸収し反射する方法は光学的にも探求でき、異なる照明条件での花の鮮やかさや動的な見え方を明らかにします。この視点を通して、花の繊細な優雅さが単なる視覚的な楽しみだけでなく、自然界の驚異的な複雑さと調和の証であることが分かります。

こちらがFeynmanによる「[Ode to a flower](#)」です。

APA (7th ed.) Citation

Robinson, K. (2001). *Out of our minds: Learning to be creative*. Capstone; John Wiley.



IGCSEニュース

G10の生徒の皆さん、お帰りなさい。また、新たにIGCSEへの旅を始めるG9の新クラスを温かく歓迎します。IGCSEのカリキュラムは、生徒が様々な教科のスキルと知識をさらに発展させるエキサイティングな機会を提供し、1年間の成長と学習の基礎を築きます。この記事では、3つの重要な最新情報をお伝えします。

第一に、G11の在校生が前年度末のIGCSE試験を終了したことを祝福します。8月22日、生徒たちは一堂に会して暫定結果を受け取り、その功績を称え、互いに励まし合いました。G11の生徒の皆さん、あらためておめでとうございます。IGCSE試験結果の詳細は次号の*The Comet*でお伝えします。

第二に、G9およびG10の生徒は、デジタルノートを取るための補助デバイスの持ち込みが許可されるようになりました。生徒は引き続きペンと紙でノートを取ることができますが、2-in-1デバイス(Microsoft Surfaceなど)や補助デバイス(iPadなど)を使用してデジタルノートを取ることも可能です。スタイラスを使用してデジタルノートを取ることで、手書きの向上やノートの整理がさらに効率的になります。生徒はMicrosoft OneNoteを使用してノートを取るため、教師はその進捗状況を確認することができます。

第三に、G9およびG10のクラスでは、評価およびレポートに1~7の成績スケールが使用されます。以前は、IGCSEの評価システムに合わせて、G9およびG10では1~9の成

績スケールが使用されてきました。しかしこれはG6からG8、およびG11からG12で使用される1~7の成績スケールとは異なり、生徒や保護者にとっては少し混乱を招く可能性があります。

さらに、1~7のスケールを使うことは、大学の成績証明書や進級要件においても有益です。1~9の成績スケールは、引き続きレポートカードおよびG10の第3クオーターのレポートに記載され、模擬試験の結果が記録されます。

最後になりましたが、新年度を迎えるにあたり、生徒たちと、成長、学習、そして思い出に残る一年を過ごせることを楽しみにしております。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

Keith Erickson
IGCSE Coordinator



Ms. Kemble-ClarksonがTomoyoshi(G11A)と祝う様子

紛失物

衣類、文房具、ノート、フォルダーなど一般的な落し物や忘れ物は、本館オフィス近くの階段下に設置された「Lost and Found」箱に集まります。生徒は各自の責任でこの箱から探してください(低学年の小さな生徒等、自分で探すことが難しい生徒の場合はスタッフが手伝います)。保護者の方も来校された際に、この箱をチェックすることをお勧めします。腕時計、財布、携帯電話など貴重品の落し物は、メインオフィスが保管しています。

紛失物は学期毎に整理をします。学期末までに引き取られなかったものは慈善団体に寄付、学園祭KISTivalで販売、または廃棄処分します。

紛失物が正しい持ち主のもとに返却されるのを助けるため、ご家庭でも、すべての制服や持ち物に油性ペンで英語で記名して頂けますようお願いいたします。名前が消えている場合もありますので、時々チェックしてください。特に、他の人のものと間違えやすいもの(バックパック、冬コート、靴、水筒など)には、名前をはっきり書き、印になるものを付けるなどしてください。





なぜI&Sを教えるのが好きなのか？

Mr. Gombya (IBDP経済学)

IBDP経済学を教えるのが好きな理由は、経済学が需要、供給、均衡だけでなく、生活のあらゆる側面に浸透していることを明らかにするからです。生徒たちは、通学から社会的な交流に至るまで、日常生活の中に経済学があることに驚くことがよくあります。



私は、「あなたは幸せですか」というような質問を投げかけて、生徒たちの好奇心を刺激し、個人的な考察をウェルビーイングなどの経済的概念に結びつけるのが楽しいです。このようなディスカッションは、物質的に豊かでない国の人々がなぜ高いレベルの満足感と生産性を体験できるのかを生徒が理解するのに役立ち、経済学のより深い人間的側面を浮き彫りにします。

Mr. Erickson (歴史)

『人』と『つながり』、これが私が歴史を教えることを楽しむ2つの理由です。歴史が私たちの住む場所にどのような影響を与えたかを考えるだけでなく、私たちが学ぶ人々の物語に魅了を感じます。最近のDPの歴史では、ライト兄弟と私の故郷とのつながりに興味を持ちました。DPの生徒たちは、年間を通して、好きな人物や出来事をクラスで発表し、歴史の楽しさを分かち合います。



Miss Aika (地理)

地理を教えるのが好きなのは、多様な風景や文化、相互に結びついたシステムを探求できるからです。地理は、生徒がより広い視野を養い、地元の行動がいかに世界に大きな影響を与えるかを理解するのに役立ちます。さまざまな場所や環境について学ぶことで、生徒たちは世界の複雑さに対する理解を深め、地球市民としての意識を育むことができます。地理を教えることで、生徒たちはより多くの情報を得て、共感し、積極的にグローバルな課題に取り組むようになります。



Miss Holdaway (LSP I&S)

LSPの授業で一番好きなのは、授業が変化に富んでいることです。ユニットやアセスメントの計画に柔軟性があり、年間を通してさまざまな科目を教えることができます。



LSPの生徒たちは、校外だけでなく校内遠足に行く機会もよくあります！校舎周辺でのオリエンテーリングは、G6の定番行事です。また、ロールプレイや模型作り、(ユニットに関連した)卓上ゲームなど、アクティブラーニングの機会も多くあります。

Miss Sherry (IBDPビジネス)

IBDPビジネスマネジメントを教えるのが大好きです。なぜなら、生徒の目を通して世界を見ることができ、生徒が理論と現実の状況を結びつけているのを見ることができるからです。ビジネスがどのように社会を形成し、ひいてはどのように世界を形成することができるかを探求する生徒たちを導くことは、とても充実したものです。毎回の授業は、ケーススタディやディベート、問題解決に飛び込み、好奇心と批判的思考を刺激する旅のようです。単に知識を与えるだけでなく、次世代のリーダーやイノベーターを鼓舞すること、それが私にとってのやりがいです。



Mr. Beaton (IGCSEビジネス&経済学)

IGCSE経済学の授業で一番好きな部分は、授業で扱った内容を現代問題とリンクさせることです。教師として、主要な見出しを挙げ、それを授業で扱った経済の概念とリンクさせることができれば、この教科の幅広い応用の可能性と日常生活への重要性を生徒に示すことができます。



経済学を専攻している生徒たちはよく、「なぜこれをみんなに教えないのか」と言います。教師として、生徒がこのような感想を述べるのを聞くのは、生徒がこの科目をいかに重要だと感じているかを示すものであり、非常に満足感があります。ニュースを読み、生徒が授業で解析できるような刺激的なストーリーを見つけ、新しいトピックを始めるのはいつも楽しいです。

サイエンス・ラボの安全



安全でエキサイティングな科学の冒険のために！

ラボの安全ガイドラインは単なるルールではありません。学習体験の重要な一部です。安全ガイドラインを守ることで、事故や怪我を防ぎ、生徒が自信を持ってサイエンス・ラボで探求し、実験し、発見できる安全な環境を作り出します。また、安全プロトコルを理解し、それに従うことは、ラボだけでなく、生活のあらゆる面において、責任感と良心を持つことの大切さを生徒たちに教えてくれます。

このことを念頭に置いて、私たちは最近、セカンダリーのご家庭と生徒の皆さんに、サイエンス・ラボでの規則と手順を認識し、了承を得るためのサイエンス・ラボ安全契約書への署名をお願いしました。皆さんのサイエンス・ラボでの生徒の安全と健康を確保することへのご理解とご尽力に科学教師一同、心より感謝申し上げます。これらの契約書への署

名は、安全と責任の文化を促進する重要な一歩となりました。

私たちは科学が大好きで、科学を教えることは楽しく、やりがいのあることです。生徒たちが実験に没頭し、新たな個人的発見をし、安全で楽しみながら生涯にわたる学びへの愛を育んでいく姿を見るのが、私たちの楽しみです！素晴らしい探求と発見の年になることを期待しています。安全で生産的な学習環境の育成にご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。

Cesar Cely
Subject Area Coordinator—Science



K. International School of Tokyo
Safety in Science laboratories

Student Safety Contract 2024-25

The following standard operating procedures will apply to all high school science laboratories.

General safety rules

1. **Never work alone.** Students may not work in the laboratory without a science teacher present.
2. Conduct yourself as a responsible manner at all times in the laboratory.
3. No backpacks or tote bags are allowed in the laboratory area.
4. Do not handle equipment and supplies set up in the laboratory until given instruction to do so.
5. Do not eat food, drink beverages (other than sealed water bottles), or chew gum in the laboratory. Do not use glassware as containers for food or beverages.
6. Perform only experiments authorized by your science teachers. Never do anything in the laboratory that has not been specified by your science teacher. Carefully follow all instructions, both written and oral.
7. **Never fool around** in the laboratory. Horseplay, practical jokes and pranks are dangerous and prohibited.
8. Observe good housekeeping practices. Work areas should be kept clean and tidy at all times. Bring only the essential materials you need to conduct a laboratory as instructed by your science teacher.
9. Keep the area free of obstructions. Push your chair under the desk when not in use.
10. Be alert and proceed with caution at all times in the laboratory. Notify the teacher immediately of any unsafe conditions you observe.
11. Keep hands away from face, eyes, mouth and body while using chemicals and prepared specimens. Wash your hands with soap and water after performing a laboratory.
12. Clean all work surfaces and apparatus at the end of the experiment, and return all equipment as instructed by your science teacher.

Clothing

13. Clothing and attire should provide protection from hazardous substances.
14. Long hair, loose or baggy clothing is a hazard in the laboratory. Long hair must be tied back.
15. Eye protection must be worn when required by your science teacher.
16. Personal protective equipment such as gloves and a laboratory apron should be used when required by your science teacher.

Handling chemicals

17. All chemicals in the laboratory are to be considered dangerous. Do not touch, taste, or smell any chemicals unless specifically instructed to do so.
18. Never return unused chemicals to their original containers.
19. All chemical names and identities should be carefully double-checked prior to use.
20. The chemistry laboratory fume hood should be used for all operations that have the potential to release fumes, gases, or volatile solvent vapors in excess of recommended exposure levels. Notify your science teacher if you think the fume hood is not functioning properly.
21. If you have questions on spill cleanup, ask your science teacher. Spills should be cleaned up promptly.
22. **Proper disposal of laboratory waste is essential.** Do not dispose of any chemicals in the sink without approval of your teacher. Use appropriate waste containers when provided.

Handling substances

23. Exercise extreme caution when using a gas burner. Take care of hair, clothing and hands.
24. Do not put any substance into the flame unless specifically instructed to do so. Never reach over an exposed flame, and never look into a container that is being heated.
25. When using filament lamps, resistors or light boxes, only switch them on when needed, do not touch as they can become very hot.
26. If you notice any smoke when plugging a circuit, turn off the power supply and call your science teacher immediately.

Handling glassware and equipment

27. Examine glassware before each use. Never use chipped or cracked glassware. Never use dirty glassware.
28. In case of broken glass, call your science teacher to properly clean up broken glass. Do not attempt to collect the broken glass.
29. When using lasers or intense light sources, never aim directly at your eyes or someone else in the laboratory.
30. Be careful when manipulating weights, springs and sharp equipment. Report all injuries, no matter how minor, to your science teacher.

Safety Equipment

31. Student should know the location of all available safety equipment. This includes eye wash stations, safety showers, fire extinguishers, fire blankets, first aid supplies and master shutoffs for gas electricity and water.



セカンダリー生徒のケア

2024-25年度にどのように生徒たちをサポートしたらよいかをご説明する前に、この場をお借りして、KISTのセカンダリーコミュニティの皆さんに、私のKISTでの新しい役割について正式に(再)自己紹介をさせていただきたいと思います。私はMs. Donald-Godfreyと申します。今年度よりセカンダリーのケア・コーディネーターを務めさせていただきます。

私の前任者であるMr. Archerとの交流は皆さんにとって楽しい思い出だと思いますが、Mr. Archerはエレメンタリーの副校長としてエレメンタリーに異動されました。私は、皆さんと一緒に生徒たちの社会的、感情的、身体的ウェルビーイングを最善の形でサポートすることを楽しみにしています。



バランスを保つための手段としてのルーティーン

夏のぼんやりとした日々が終わりを告げようとするとき、その先にある構造、秩序、ルーティーンのことを考えると、多くの生徒たちにとってストレスの原因になります。そのような状況で圧倒され、戸惑ってしまうことはあります。バランスの取れた生活を手に入れたいと願うきっかけとして、私の心にある言葉が浮かびます。それは「ルーティーン」です。



良いルーティーンのメリットは？

- 安定感と予測可能性を生み出し、未知のことにまつわる不安やストレスを軽減します。
- 効果的な時間管理ができます。宿題、復習、課外活動、レジャーなど、様々なことを健康的にこなすには、ルーティーンがないと難しいかもしれません。
- 睡眠時間や食事時間など、健康的な習慣を促進し、身体全体の健康に貢献します。
- 責任感と自立心を育みます。特定の枠組みの中で決断を下すことで、自分の責任を自覚するようになります。
- 家族の絆、コミュニケーション、人間関係を強化することができます。
- 上記のメリットはすべて、より幸せな個人を生み出し、それが学業での成功にもつながります。

ご家庭でバランスの取れた素晴らしいルーティーンを築くためのアドバイス:

1. 早めに始めること

可能な限り、新学期が始まる数週間前からルーティーンを決め、お子さんが毎日の日課に慣れるようにしましょう。

2. お子さんの話に耳を傾ける

定期的にお子さんと一緒に座って話を聞く時間を設け、お子さんが成功するために何が必要なのか、どんな心配事があるのかに耳を傾けましょう。起床時間、勉強時間、就寝時間など、協力してルーティーンを作り、お子さんのやる気と責任感を高めましょう。

3. 一貫性を保つ

安定した生活を送るために、毎日の活動に一貫性を持たせましょう。

4. 視覚的なスケジュールを取り入れる

カレンダーや日記、表などを用いると、お子さんはスケジュール通りに行動しやすくなります。

5. 明確な期待を伝える

必要に応じて、ルーティーンを守れた時のご褒美と守れなかった時の対応のガイドラインを設定しましょう。

6. 柔軟に対応する

予期せぬ状況や困難な瞬間に対応できるよう、ルーティーンを調整できるようにしておきましょう。

7. 良い習慣の見本となる

自分自身の生活の中で効果的な習慣やルーティーンを実践し、その価値を強調し、お子さんにとって良いお手本になりましょう。



KISTでスタッフや生徒たちが新しいルーティーンを確立し、それに慣れるにつれて、皆様のご家庭でもルーティーンがスムーズに確立されることを願っています。これらの慎重に計画されたルーティーンを実践することで、私たちは共通の目標である、お子さんの健康と幸福のために必要な構造、平和、バランスを確立できるでしょう。

Karen Donald-Godfrey
Student Care Coordinator (Secondary)

図書室ニュース



Elementary Library

新しい学年の始まりにわくわくしていることと思います。ライブラリーチームも、今年もエキサイティングな文学の冒険、学び、そして成長に満ちた1年を迎えることを楽しみにしています。

図書室で新しい本を見つけよう

図書室の本棚には、皆さんの想像力をかきたてるようなエキサイティングな新刊がたくさん並んでいます。緊迫感あふれるミステリーから心温まる友情の物語まで、どんな読者でも楽しめる本がそろっています。



幼稚園のストーリータイム

先日、幼稚園のクラスが図書室を訪れ、Yuyi Morales作『Dreamers』とAdam Rex作『On Account of the Gum』の絵本を一緒に読みました。K1からG5までの全生徒は、週に一度図書室で本を読む授業を受け、家で読むための本を借ります。

フィクションとノンフィクション

生徒たちはフィクションとノンフィクションの違いについて学んでいます。お子さんにお気に入りのフィクションやノンフィクションの本を聞いてみてください！ [Destiny Online Catalog](#)で検索することもできます！



生涯にわたるつながりを築く

読書には、人と人をつなげる素晴らしい力があります。きょうだいやいとこ、友だちと本について語り合うことは、ただ物語を共有するだけでなく、一生続く絆や思い出を作り出します。本をすすめ合ったり、お気に入りの一節を共有したり、声に出して一緒に読むことで、関係を深め、共有体験としての読書の楽しさを育むことができます。

読書は不思議な冒険です。本の中に飛び込むことで、知識、想像力、自己発見の旅に出ることができます。新しい世界を探検し、忘れられない登場人物と友だちになり、貴重な教訓を学んでください。毎日の読書の喜びを大切に、それがあなたの人生を最も素晴らしい形で彩ることを楽しみにしてください。

言語能力とコミュニケーション能力を高める

読書は、言語能力やコミュニケーション能力を向上させるための素晴らしい方法です。さまざまな文体に触れることで語彙が増え、文法や文章構造をより深く理解する手助けとなります。読めば読むほど、文章や会話で自分の考えをより効果的に表現できるようになります。

Happy reading 😊

Rizza Juan
Elementary Library Supervisor



運動部最新情報



2024年秋シーズンニュース

KISTの生徒の皆さん、ご家族の皆さん、お帰りなさい！ 秋季スポーツが始まり、ここ数年同様、多くの生徒が活躍し、試合をすることを楽しみにしています。



以下チームが試合、練習試合、レースに備えて練習を重ねています。

- **Cross-Country** (MSとHS男女)：今年も50名の生徒の登録がありましたが、これから週ごとのチャレンジを設けるので、レースには30-32名しか参加しません。多くの素晴らしいコーチがチームをサポートしています。(HS Head coach: **Ms. Cobbs** / MS Head Coach: **Mr. Owen**)
- **MS男子サッカー**：25名 (Head coach: **Mr. Beaton** / Assistant coach: **Mr. Harper**)
- **MS女子バレーボール**：30名以上 (Head coach: **Mr. Buck** / Assistant coach: **Ms. Rose**)
- **JV/Varsity男女バレーボール**：各16~18名 (Head coach: **Mr. Ota**)
- **Varsity女子テニス**：9名 (Supporting coaches: **Mr. Cowe**, **Miss Cowie**, **Mr. Ota**)

2024年春シーズンの振り返り

2024年春の年度末にISTAA U-18 & U-14フットサル・トーナメントが開催されました。



- U-18女子チームは、堅実なシーズンを経て、トーナメントでは素晴らしいチームワークで、LFITを決勝で2-1のPK戦で破り、10年以上ぶりにトロフィーを持ち帰ることができました。チャンピオンです！



2024 U-18女子フットサル・チャンピオン

- U-18男子チームは、シーズンを通して順調に勝利を重ねていましたが、トーナメントでは前年のように決勝進出することはできませんでした。
- U-14男子チームは、多くの試合で主要選手を欠き、G8が1人しかいない低学年で構成されているチームで戦ったため、シーズン中は苦しみました。トーナメントでも苦戦は続き、健闘しましたが、最終的には9チーム中7位という結果に終わりました。低学年のチームが1

年成長をすることで、今年度の展望は明るいです。



2024 MS男子フットサル

- U-14女子チームは特別に良いシーズンを送りましたが、トーナメントでは3位という残念な結果に終わりましたが、BST(優勝チーム)を終盤までリードしていたのですが、最後にゴールを許して3-3で終わり、その後、DSTYに1-0で敗れました。(1週間前のリーグ戦では、5-0で勝利していました)



2024 MS女子フットサル

SchoologyのKIST Athleticsページにアクセスし、[Groups] → [Resources]で競技の日程、時間、場所、結果、およびその他の情報をご確認ください。

KIST Athleticsへのご支援をいただいたコーチ、管理者、マネージメント、保護者の皆様に感謝をしています。過去2シーズンの成功を継続していきたいと考えています。2023-24年も、生徒たちは再び競争心を見せてくれました。(下記参照)

- ISTAA U-18男子バレーボール・チャンピオン
- Kanto MS女子バレーボール・トーナメント3位
- ISTAA U-18女子バスケットボール・チャンピオン
- ISTAA U-18女子フットサル・チャンピオン

Dennis Ota
Athletics Coordinator



スタッフ10!



今月のStaff 10! では、2023年8月にエレメンタリースクールの教師としてKISTに加入した **Anita Prashar** をご紹介します。今年度はG3Aの担任を務め、エレメンタリーのMathematicsコーディネーターにも任命されました。

1) 出身地について面白いことを教えてください。

私の故郷であるロンドンには、象徴的なランドマークから多様な文化まで、たくさんの魅力があります。ロンドンで特に魅力的だと感じるのは、歴史的な建物が近代的な高層ビルと共存している、古いものと新しいものが融合する風景です。この街の果てしないエネルギーと創造性は、いつも私に刺激を与えてくれます。

2) 世界で一番好きな場所はどこですか？

世界で一番好きな場所はバルセロナです。活気に満ちた街の通り、ガウディによる見事な建築物、そしてにぎやかなビーチの雰囲気、何度でも訪れたいと思わせてくれる場所です。

3) チャンスがあったら会ってみたい人は誰ですか？その理由を教えてください。

もし世界中の誰かに会うチャンスがあるとしたら、私はダライ・ラマにお会いしたいです。彼の知恵や平和的な存在、そして思いやりのメッセージには深い感銘を受けており、直接お会いしてもっと学びたいと考えています。

4) 何か特別なスキルやタレントをお持ちですか？

私の特技はバイオリンを弾くことです。音楽は常に私の情熱であり、長年にわたって磨いてきたスキルのひとつです。

5) ご自身についてあまり知られていないことを教えてください。

親しい人は皆知っていますが、他の人にはあまり知られていないことのひとつは、私が辛い食べ物に目がないうことです。激辛カレーでも激辛ソースでも、どんな挑戦も大歓迎です！

6) あなたにとって一番の宝物は？

私にとって一番大切なものは、兄からもらった蓮のネックレスです。単なるアクセサリではなく、私たちの深い絆を思い出させてくれる大切なものです。

7) あなたはどのIB学習者像を身近に感じますか？その理由もお聞かせ下さい。

私は「Caring／思いやり」に最も共感しています。他者だけでなく、自分自身に対しても共感と理解を持つことが非常に重要だと信じています。

8) もう一度人生をやり直せるとしたら何か他のことをしたいですか？

もし人生をやり直せるとしたら、全く違う道を選び、ヒマラヤで僧侶としてシンプルな生活を送りたいかもしれません。孤独と自然の中で平和を見つけることには、強く惹かれます。

9) 自分を高めるために今やっていることは？

現在、私はランニングの持久力を高めることに挑戦しています。長距離を走ることによる精神的および身体的な挑戦を楽しんでいます。

10) ファンに一言お願いします。

もし皆さんに一つだけメッセージを伝えるとしたら、「いつも自分らしくいること」です。自分のユニークさを受け入れ、世界に本当の自分を見せることを恐れなないでください。



チベットのポタラ宮の前で、兄と一緒に写るMs. Prashar

Interested in applying for admission?
Join us for:

Explanation Day 2024

Saturday, October 19

Register through our website by using
the QR codes or links below.

English

Japanese



This event is for prospective families, only.

English reservation page: [Click here](#)

Japanese reservation page: [Click here](#)

保健便り

秋を快適に過ごす

夏の疲れが出やすい秋ですが、なぜ秋に疲れが出やすいのでしょうか？高温多湿の夏から、乾燥した涼しい秋へと変化する日本特有の気候に私たちのカラダもバランスを保ちながら健康を維持しようとしています。しかし、秋は1日の寒暖差がとても大きいので、適応するのが難しく感じやすい季節です。



近年の夏は熱中症対策としてエアコンの使用は必要不可欠となり、それに伴い涼しい室内と暑すぎる屋外との気温差が激しく、体温調節が上手く働かず自律神経が乱れやすいのも誘因です。また夏場から冷たいものを摂り過ぎて内臓に負担がかかり、代謝や免疫力が低下し、秋バテのような症状も出やすくなります。夏の疲れをリセットし、本来の健やかなカラダを取り戻しましょう。

秋バテの症状：

- 疲れやすい
- だるさ
- 食欲がない
- 胃もたれ
- 肩こり
- 頭痛
- 朝、目覚めが悪い(スッキリ起きられない)
- 寝つきが悪く、熟睡感がない
- やる気が出ない
- 風邪をひきやすい



秋バテの予防方法：

旬の食材を積極的に摂取する：旬の食材は、他の季節と比べ栄養価が高く、香りや旨味も豊富で味覚も楽しめます。

- なす、里芋、かぼちゃ、蓮根、ジャガイモ
- 梨、栗、柿、ブドウなどの秋の果物
- にんじん、かぶ：胃腸と消化を助ける働きがある。
- キノコ類：食物繊維を多く含んでおり、腸内環境を整えるのに効果的。疲労回復効果のあるビタミンB群も含まれています。
- さつまいも：食物繊維が豊富なだけでなくビタミンCが含まれています。

入浴：夏場はシャワーで済ませがちの方も、眠る2～3時間前に38～40℃のぬるめの湯船にゆっくり浸かると自律神経が整いリラックス効果を得やすいです。

適度な運動：軽い運動を習慣づけるとストレス解消や自律神経のバランスが整いやすく、睡眠の質の向上につながります。

水分補給：夏場に心がけていた水分補給を涼しい秋には忘れがちです。冷たい飲み物の過剰摂取は避けて、常温または温かい飲み物を摂取するのが胃腸には優しいです。

寒暖差対策：残暑の影響で日中は気温が高く、朝晩は冷え込みやすい季節なので、調節しやすい服装選びが大切です。例えば半袖に着脱しやすい上着も用意しましょう。就寝時は薄手の長袖パジャマの着用や寝具などで体温調整をサポートしましょう。



秋は食欲の秋、運動の秋、読書の秋、芸術の秋、あるいは行楽の秋などと表現されおり、秋バテを回避して皆さんが楽しい季節を過ごせることを願っております。

Yukiko Yamazaki
School Nurse



参考資料：

Weather news: Five points to prevent 'autumn fatigue'. (2023, September 17). Retrieved from <https://weathernews.jp/s/topics/202309/160095/>

大学ガイダンスニュース

2023-24 KIST大学進学実績ハイライト

昨年同様、2023-24年クラスの合格・進学実績は素晴らしいものでした。しかし正直なところ、出願数が多すぎたかもしれません！（これに関しての詳細は後ほど）

- トップ50校の大学(QS Rankings 2025)から**76件の合格(オファー)**を取得
- トップ25校から**39件の合格** — Cambridge (4)、Imperial (2)、NUS (1)、UCL (6)、UC Berkeley (2)、Cornell (1)、Melbourne (1)、Toronto (13)、Edinburgh (9)
- KISTから**最初のBrown Universityへの進学者**
- 東京のトップ大学、東大、慶應大、早稲田大などから17件の合格
- 生徒の94%が第1志望に合格／入学
- 今年の生徒は**15カ国**の大学から合格通知を取得
- 最も人気のある進学先は米国で、13人が入学

将来の目標は？

より効果的な出願

下記のグラフが示すように、今年は過去最高の出願数となりました。合格率がわずかに上昇したことは一見良いことのように見えますが、実際にはその数は50%未満であるべきです。50%を超える数値は、生徒が十分に競争力のある大学に挑戦していないか、または安全校に出願しすぎている可能性を示しています。安全校への出願が多すぎることを示す単純な指標は、生徒1人当たりの出願数が平均10件を超えることであり、2024年度卒業のクラスは11.7件でした。（さらに数人がギャップイヤーを取っているため、出願数は増加中）

	Class of 2021 (41ss)	Class of 2022 (35ss)	Class of 2023 (37ss)	Class of 2024 (39ss)
Acceptances	178	186	171	238
Total Applications	293	331	355	456
Acceptance Rate	61%	56%	48%	52%

どうすればもっと効率的に出願できるでしょうか？

- 1. 大学出願について家族で話し合う機会を増やすこと**
家族との会話は、生徒が自分の選択肢を理解するのに役立ちます。例えば、生徒が5つの異なる国に出願する場合、生徒とその家族は、目標の大学を絞り込むのに十分な会話をしていないように思われます。同様に、奨学金が必要で、生徒の第一志望が経済的な援助をあまり提供しない場所である場合（イギリスなど）、費用が高いオファーが届き始めると、家族と難しい会話をすることになります。
- 2. 賢く出願して不安を軽減しましょう**
KISTの外の世界は恐ろしく感じることはありますか？ ネットやテレビ、友人やコミュニティを通して私たちを取

り囲むメディアに圧倒されることがあるかもしれません。通貨の変動、戦争や暴力、移民の政策の変更、将来のキャリアの可能性などについての不安はつきもので、世界が私たちにどのような予期しない事態を投げかけてくるか予測することはできません。しかし、たくさん出願することで、過度にリスクを分散することに意味はありません。出願が増えるたびに出願の質は低下していきます。もしも、再び世界的な災害やパンデミックが発生した場合、ギャップイヤーを取ったり、オファーを延期することを検討した方が、賢明な選択肢となるでしょう。予期せぬ変更に対応して柔軟性を保ちつつ、今手元にある最善の情報で賢く出願しましょう。

3. 学校による出願サポートと新しい方針について

今年度より、KISTはより詳細な申請ポリシーを提供し、家族をより効果的にサポートすることにしました。その具体的な内容は、すでにG12の生徒の皆さんにお知らせし、「The Comet」の前号でも触れています。詳細が決まり次第、SharePointにも掲載いたします。要約すると、出願数を適切に保ちながらも、制限的に感じられない方針を提供することを目指しています。過去5年間で最も成功した学生は、この新しいガイドラインにぴったり合った出願数で、夢の大学に入学するのに苦労した学生は、G12の間に20校以上の大学に出願していることが多かったです。

成功率を高めるための2024-25年度の最新目標

- 1. ネットワーキング、ネットワーキング、ネットワーキング**
これは昨年「The Comet」にも掲載された推奨事項です。変更はありませんが、以前よりも多くのネットワーキングの方法を提供します。
- 2. Greater Tokyo University Fair**
この号が皆さんに読まれている頃には、[大学フェア](#)は終了しているでしょう。もしお子さんがG9からG12であれば、十数カ国から集まった100以上の大学と会う機会を得たことでしょう。そして東京、埼玉、神奈川、名古屋、群馬、長野、千葉、茨城、岩手の高校からも生徒やカウンセラーが訪れていました！ KISTがこのような国際的なイベントを主催できることを誇りに思い、生徒たちが訪問大学からだけでなく、日本中の同世代の生徒たちからも刺激を受けることができるのは素晴らしいことだと思います。プロジェクトや課外活動、研究など、KISTだけにとどまらず、日本全国に広がるような活動をしている学生は、出願の時期が来たときに、大学にとってより印象的に映ることでしょう。なので、勇気を出して新しい人々と会いましょう！

次のページに続く

前ページの続き

3. KISTの訪問

例年通り、私は本校の情報を広め、世界中での関係構築に努めました。今年は、毎年恒例の International Association of College Admissions Counselors (IACAC) 会議がカナダのオンタリオ州ロンドンで開催されました。そこで、数百の大学やインターナショナルスクールの代表者と会うことができました。毎年、私たちの学校の知名度は上がっているようです。私が初めてKISTを代表してこの会議に参加したときは、とても静かなものでしたが、わずか5年で、本校の学生や教師陣の努力により、KISTのブースには長い列ができるようになりました！



また、1週間の間に4つの大学を訪問し、詳細に見ることができました。生徒たちが将来進学する、あるいは進学を希望している場所を訪れるのは素晴らしい経験です。今年は **Western University**、**Notre Dame**、**Purdue**、そして**Indiana University-Bloomington** を訪問しました。それぞれが異なる生徒に魅力的な特徴を持っていました。Notre Dame大学は、科学ラボやバシリカなどの素晴らしい見ものがありました。Purdue大学の工学部はNeil Armstrongにちなんで命名されたもので、教員も非常に優れています。Western大学とIndiana Bloomington 大学は広大なキャンパスを持ち、それぞれの国で最高のビジネスプログラムを提供しています。日本の夏休みや海外にいる時に大学訪問をすることは、刺激を受ける素晴らしい方法であり、意外な機会を知る良い方法です。多くの学校が毎日見学ツアーを開催しているので、ウェブサイトやメール、電話で最適な見学時間を確認するのが良いでしょう！



Notre Dame大学からの眺め

4. 推奨事項

- 北米の大学に関心のあるG9以上の生徒およびその家族は、リストの最上位にある5~10校をリストアップしましょう。
- その後、その大学のウェブサイト Google で検索し、連絡先、資料請求、パンフレットのリンクを探し、生徒の詳細(メールアドレス、名前、学校など)を入力しましょう。
- もし、希望の大学が日本への訪問予定やバーチャル・プレゼンテーションを行う場合は、G12の出願が始まる前に、少なくとも一度はそのイベントやプレゼンテーションに参加してみてください。
- 質問の機会がある場合は、賢い質問を聞きましょう。例えば、オンラインで確認できるようなSATスコアの予想を尋ねるのは賢明ではありません。個人的な質問を心がけましょう！
- 出願の時期になれば、これらの大学は、あなたとの接触が初めてでないことに注目し、それが「関心の高さ」を示すことになります。

いつでも、上記の内容やその他について質問や詳細が必要な場合は、私にご連絡いただくか、オフィスにお立ち寄りください！

Thomas Waterfall
University Counselor
thomas.waterfall@kist.ed.jp
Office hours: Monday–Friday,
8:00 a.m.–5:00 p.m.
University Guidance Office (4F
Main Building)



卒業生大学合格実績



2024年度卒業生

()=複数の合格者がいる場合の数 | [★]=奨学金付き合格 | [#]=進学または進学予定確認済み
斜体で表示されているオファーは過去に卒業したクラスの学生です

2024年9月1日現在(まだ出願中です！)

オーストラリア

University of Melbourne [#1]

カナダ

McGill University (2)
McMaster University
Queen's University
Simon Fraser University★
University of British Columbia (7)★
University of Toronto (13) [#1]★
University of Waterloo
Western University [#1]★
York University★

中国(本土)

Duke Kunshan University★

グレナダ

St. George's University (Medicine)★

ハンガリー

University of Pecs (Medicine)

香港

The Chinese University of Hong Kong [#1]★
The University of Hong Kong

アイルランド

Trinity College Dublin (Medicine) [#1]

日本

International Christian University [#1]
Keio University Mita (3) [#1]
Kyushu University
Sophia University (2) [#1]
University of Tokyo (5) [#2]★
Waseda University (9) [#1]

韓国

Korea University
Yonsei University [#1]

マルタ

Queen Mary University of London, Malta (Medicine)

オランダ

Erasmus University Rotterdam (2)★
Leiden University (3)★
University of Amsterdam (4) [#1]
Utrecht University (4) [#1]

シンガポール

Nanyang Technological Institute (4)
National University of Singapore (1)
Singapore Management University (3) [#1]

イギリス

Durham University
Imperial College London (2) [#1]
King's College London (9)
Lancaster University
London School of Economics and Political Science
Queen Mary University of London
UCL (6) [#1]
University of Bath (4)
University of Bristol (5)
University of Cambridge (4) [#3]
University of Edinburgh (9) [#1]
University of Exeter (2)
University of Leeds (2)

University of Manchester (12) [#1]
University of Manchester (Medicine) [#1]
University of Nottingham (2)
University of Sheffield
University of Southampton (3)
University of Warwick (5) [#2]

アメリカ合衆国

Arizona State University (3) [#1]★
Boston University
Brown University [#1]★
California College of the Arts★
California Polytechnic State University, Pomona
Carnegie Mellon University [#1]
Cornell University
Dartmouth University
Georgetown University
Georgia Institute of Technology (2) [#1]
Grinnell College [#1]★
Iowa State University
Loyola Marymount University★
Massachusetts College of Pharmacy and Health Sciences★
Michigan State University★
New York University
Northeastern University (2)
The Ohio State University (2)
Oregon State University [#1]★
Pennsylvania State University, University Park (3)
Pratt Institute★
Purdue University (8) [#4]★
Reed College
Rensselaer Polytechnic Institute
Rochester Institute of Technology [#1]★
Rose-Hulman Institute of Technology★
Rutgers University—Camden★
Rutgers University—New Brunswick (2)★
Santa Clara University★
Savannah College of Art and Design★
Stony Brook University★
Texas A&M University (2)
University of California, Berkeley
University of California, Davis (4)
University of California, Irvine (2)
University of California, Los Angeles (3)
University of California, Merced
University of California, Riverside
University of California, San Diego (7) [#1]
University of California, Santa Barbara (3)★
University of Colorado Boulder
University of Florida [#1]
University of Georgia
University of Illinois at Urbana Champaign (3) [#1]
University of Michigan Ann Arbor (2)
University of Minnesota Twin Cities★
University of New Haven★
University of Portland★
University of Southern California (1) [#1]
The University of Texas at Austin
University of Washington (6)★
Vanderbilt University★
Virginia Commonwealth University
Virginia Polytechnic Institute and State University (2)
Wesleyan University

